

～高齢者の健康を守るために～ 看護師「川瀬順子」

風の丘で、保健担当をさせていただいている看護師の川瀬です。現在施設で気を配っている事は、利用者さんの身体能力の維持向上です。利用者さんの高齢化が進み、あらゆる機能や筋力の低下が進み、日常生活に支障を来す事が目立ってきました。筋力低下が進むと、なにげない転倒での骨折のリスクが増えたり、嚥下機能が落ちて誤嚥などを引き起こすリスクが高くなる事だけではなく、今まで出来ていた事が出来なくなるという事で精神面での落ち込みもひどくなり、認知症やうつ病を併発する恐れもあるため懸念しています。また、災害時に逃げ遅れるような事がないよう、リハビリ的訓練を活動に取り入れ、日常でもなるべく自分で行ってもらえるような声掛けを行い、活気ある生活が日々送れるよう支援に取り組んでいます。



新入職員あいさつ 管理栄養士「垣内知恵子」

私は施設の利用者様と直に触れ合い、食事の面でサポートしていくお仕事に喜びを感じます。障害者支援施設は今回初めて、利用者様とどう接して良いのか右も左もわからず、手探り状態の中からスタートしました。風の丘に勤務してもうすぐ1ヶ月が経とうとしていますが、ようやく利用者の皆様と少しずつ馴染めるようになり、朝会したら「おはよう」と笑顔で挨拶して下さった時は、本当に嬉しく元気がでます。また、職員の皆様からはいつも温かく丁寧にアドバイスを頂き、心の支えとなっています。そんな温かい職場でお仕事をさせて頂けることに感謝しながら、これからも厨房スタッフの皆様や看護師さん、支援員さん達との連携を大切に、利用者様が安心して楽しく食事をして頂けるよう、支援させて頂きたいと思っています。



社会福祉法人 敬真福祉会

障害者支援施設 風の丘
グループホーム みどりの丘
特定相談支援事業所 ブランツ
<http://keishin-sw.or.jp>

2017
Vol.12
spring

平成29年4月25日発行

風の丘 便り

【特集】風の丘の年間行事・グループ旅行や他行事等をご紹介します～



～28年10月 自治会 散策にて～

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可字風子 1863-1 TEL 0598-38-2402・FAX 0598-38-1031 発行元 社会福祉法人 敬真福祉会 風の丘

最新情報はコチラから！

B 風の丘ブログ <http://blog.livedoor.jp/keishinhukushikai/>



風の丘ブログ QRコード



敬真福祉会
ホームページ

※PCからのみ閲覧可能です。



編集
後記

春になり、桜や菜の花などのたくさんの花が咲き乱れる今日この頃、皆さまは、いかがお過ごしでしょうか？

新しい年度になり、利用者の皆様も元気に毎日過ごされています。これから外出では、5月には春のお楽しみ会があり、6月に四日市でスポレクに参加したり、水族館に行ったりなど、いろいろな行事があります。皆さんは、行事を楽しみにして見えます。利用者の方達の素敵な笑顔をお届けできるように、これからも行事などの内容を紙面に載せていきますので、よろしくお願ひいたします。

広報担当 佐藤

■発行

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可字風子 1863-1

☎0598-38-2402 / Fax0598-38-1031

社会福祉法人 敬真福祉会

ホームページアドレス <http://keishin-sw.or.jp>

社会福祉法人敬真福祉会「風の丘」施設長に就任して早いもので一年が経過しました。利用者様をはじめ「風の丘」を日頃より暖かく見守り支えてくださる皆様のおかげを持ちまして、つぎがなく一年を終えることができました。ことを心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

個人的にも、多くの皆様よりたくさんのご指導を頂戴した一年であり、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、一年をおえて地域社会との日々の温かいつながりが、本施設の「利用者様の笑顔とやすらぎのある暮らしに繋がっていることを強く認識させていただいたところでございます。

社会も長寿化し高齢者を取り巻く社会状況が大きく変化するなか、高齢利用者様の福祉サービスの一層の充実、また、一人ひとりの個性やニーズに応じたきめ細かな支援サービスの充実が求められている今日、当施設でこれまで取り組まれてきた「利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する」の理念の下、「利用者様お一人おひとりに、くつろげる、生きがいのある生活環境を提供していく」とする取組をさらに進め、また、ご家族様や地域の方々との関わりを大切にし、当施設が今後も、地域の福祉の拠点としてその役割を果たしていくことができるよう、職員一丸となり取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも引き続き、本施設への温かいご理解・ご支援をお願い申し上げます。

施設長 小田孝司



～障害のある人が、地域で、普通に、その人らしく、自立して暮らすために～
そんな社会福祉法人敬真福祉会の情報をお届けします。

風の丘 活動日誌

a c t i v i t y

私たちはこのような活動に参加しています

三知協利用者交流会等事業『音楽を楽しむ会』に参加

10月26日(水)三知協利用者交流会等事業『音楽を楽しむ会』に参加しました。三重県総合文化センターの中ホールで、KLG(独唱)・ふんころがし(遊び歌)・うたおに(合唱)の披露がありました。みんなが知っている曲もたくさんあり、口ずさんだり、手拍子したりする姿もたくさん見受けられました。アンコールで最後に出演者全員が舞台に!「忍たま乱太郎」の主題歌と「翼をください」を合唱しました。利用者の皆さん、楽しい1日を過ごされておりました!



ビッグ・アイアートプロジェクトに入賞!

ビッグ・アイアートフェスティバルが11月19(土)から27日(日)に大阪堺市のビッグ・アイ国際交流センターで開催され、当施設の利用者の方が、1392作品の中から入選50作品に選ばれました!



第15回 風子祭が開催されました。



11月5日(土)毎年恒例「風子祭」が開催されました。今年で15回目となり、天候にも恵まれ、予定通り開催することができました。利用者さんやご家族の方、地域のボランティアの方々にもご参加して頂きました。午前中のアトラクションでは、ゲストを招いて「みふくの会」による南京玉すだれの披露や、利用者さんが毎月1回クラブ活動で練習している「よさこい」の発表会がありました。昼食では、相可高校食物調理科による弁当をいただきました。利用者さんは普段とは少し違う食事を楽しんでおられ、ご満悦な様子でした。午後からもゲストを招いて「ラマンズ」によるバンド演奏会が披露されました。演奏中は、皆さん静かに聞き入っていました。今年も風子祭は大盛況でした!今回参加していただいた保護者の皆様、ならびにボランティアの皆様のご協力のもとで、「風子祭」を無事終えることができました。本当にありがとうございました。



自治会公園散策

自治会メンバーにて、公園散策に行ってきました。

当日は、ぽかぽか陽気で絶好の行楽日和に恵まれ、皆さん気持ちよさそうに散策を楽しまれました。



「かニャッ!」



行って来ました。東山動物園へ!

東山動物園に行ってきました。太陽の日差しを一杯浴び、暑さを覚えるくらいで。それぞれが目的の動物「ライオン、キリン、トラ、ゾウ」を見学♪お昼は、園内で昼食を食べて皆さんご満悦♪帰り際に、また行きたいと話される利用者さんがたくさんみえました!

グループ旅行 上野、京都に行ってきました!



旅日記

1泊2日のグループ旅行はいかがだったでしょうか?みなさんの楽しい思い出の1つになったなら、うれしいです!みなさんと一緒にゆつくり過ごす事ができて、本当に素敵な時間でした!誰一人怪我することなく、元気に帰ってこることができました!みなさんの協力があったからこそだと思います。ありがとうございます!1泊2日の旅行お疲れ様でした。

2日目は、いざ京都「三十三間堂」へ! Lets Go! 金色の体をした豪華な千手観音像1000体を目の前に、みなさん圧倒されておられました。その後、みなさんお待ちかね! 円山公園にある「いもぼう平野屋」さんで昼食をいただきました。お腹いっぱい、みなさん満足されておりました。その後、しばらく休憩し、風の丘へ戻ってきました。





頭之宮四方神社にて例大祭が行われました

11月20日(日)に度会郡大紀町大内山にある頭之宮四方神社にて例大祭が行われました。利用者さん3名と職員3名でお参りをし、全員で皆様の健康を祈願いたしました。なかなか神社に外出することが少ないのでご利用者様も例大祭の雰囲気、とても楽しそうに過ごされておりまし



カラオケ外出に参加してきました！

利用者さん2名と職員2名で近郊のカラオケ店に行ってきました。日頃、本格的なカラオケを体験できないことに、歌い始めは少し緊張気味でしたが、カラオケBOXの迫力ある音が流れ始めると大盛り上がり！！2時間たっぷり歌い放題で、大満足の声を頂きました。今後も企画を継続して、皆様を誘って楽しみたいと考えています！！



内職参加者慰労会で、ケーキを食べてきました

今年度、意欲的に内職への作業参加を希望していただいた利用者さんで報酬金の一部を使用し、慰労会として午後からケーキを食べてきました。久しぶりに外出された利用者さん、車中では景色を楽しみ、喫茶店では好きな飲み物とケーキを注文し、ゆっくりとしたひとときを過ごされておりました。

大阪でっせ



11月10日(木)～11日(金)の1泊2日で近鉄特急を利用し、大阪まで電車旅行に行ってきた。ホームでは、ウキウキな様子が電車に乗るのを心待ちにされている様子でした。車内では、普段乗りなれない静かに過ごされておりましたが、昼食時間では事前に購入してあった駅弁を用意すると、嬉しそうな表情で皆さん美味しそうに食べておられました。

1日目は、水上バスに乗り、四季折々の風情のある大阪・中乃島を周遊。いくつもの橋をくぐりながら歴史あふれる大阪の名所・旧跡の数々を川面から楽しんできました。宿泊は、大阪マリネット都ホテルで泊まりましたが、夜景がすごく綺麗でした。

2日目は、天王寺動物園・通天閣を散策しました。帰りの車内では、皆さん疲れた表情をみせておりましたが、「楽しかったわ！」「また行きたいわ！」と話されており、とても有意義な旅行となりました。



大阪電車旅行に行ってきました！



恒例行事 クリスマス会を開催

12月18日(月)に毎年恒例のクリスマス会が行われました。朝から厳選されたクリスマスソングが流れ、クイズ大会で盛り上がったあとに利用者さんが一番に楽しみにしているクリスマスランチ、最後にサンタさん(施設長さん)登場で、待ちに待ったプレゼントと1日楽しいイベントとなり、あっという間の1日でした。





**「福祉体験学習」を
実施しました**

1月30日(月)～31日(火)の2日間に
かけて、ボランティアや福祉について社
会福祉施設で学ぶ福祉体験学習として、
多気中学校の生徒8名が風の丘にて、実
際に利用者さんと交流を図っていただき
ました。

1日目は、歌に合わせながらの手遊びゲ
ーム。「うーまきまき」「むすんで
ひらいて」など、歌に合わせてみんな
で手拍子・生徒さんと一緒に歌に合わせ
ながら手を叩いたり、利用者さん同士で
歌に合わせながら手を叩いたり、初め
は戸惑いながらも途中からは慣れてきた
のか、歌に合わせて上手に手拍子され、
皆さん楽しく過ごされていました。

2日目は、箱の中身はなんだろうゲーム。
段ボールの中に風船やペットボトルなどが
入っており、手で探って何かを当てる遊びを
行い皆さん、最後まで楽しく盛り上がりつ
ていました。2日間にかけて、午後からは、利
用者さんと一緒に施設の掃除をしたり、おやつ
や食事などの見守り等、福祉体験をしてい
ただきました。

ふりかえりとして、多気中の生徒さんからの
感想で、「1日目は利用者さんと初めはどう
接していいかわからずに、戸惑ってうまく動
けなかった。」「体験を終える頃には始めより
も楽しく会話をすることができてよかったで
す」など、感想をいただきました。

今日の体験を通して少しでも障がいのある
人のことに興味を持ってくれたらと思いま
す。2日間お疲れさまでした。



●●● 平成29年度 自治会役員決定しました！ ●●●

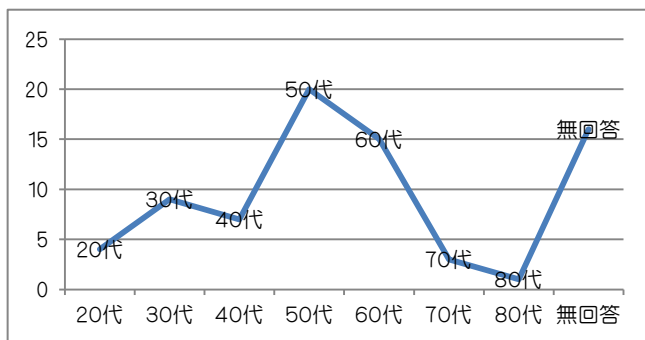
今年も自治会役員選挙が行われ、平成29年度の役員が決定しました。新役員として選ばれた方々は嬉しさや責任感を感じているようでした。今年の新会長は、「吉森のり子さん」に決定しました。

●●● 平成28年度 嗜好調査アンケートの結果 ●●●

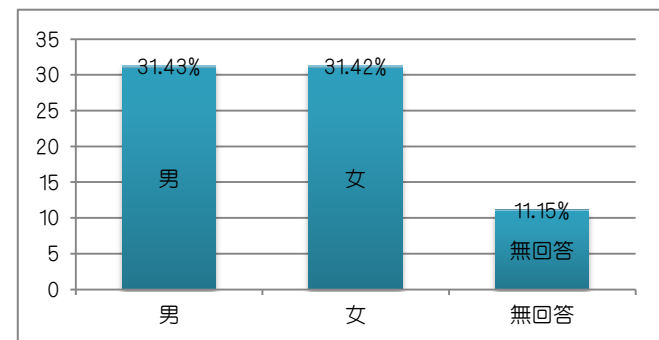
当施設では、年に1回「嗜好調査」を行っています。職員含む75名の方にアンケートを実施しました。

嗜好調査とは？ 嗜好や現在の食事に対する不満等の状況を確認し、献立作成・調理方法・その他提供方法へフィードバックを行い、食事に対する満足度を向上させることを目的に実施しています。

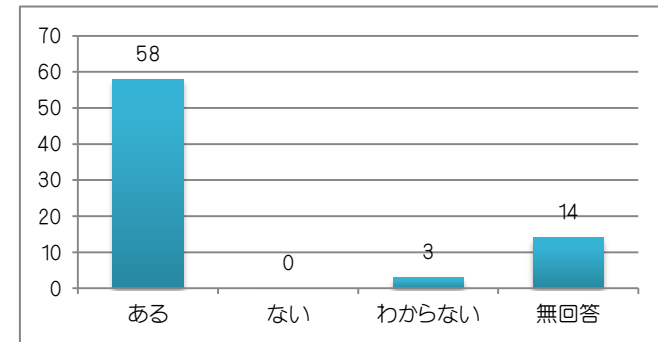
年代別



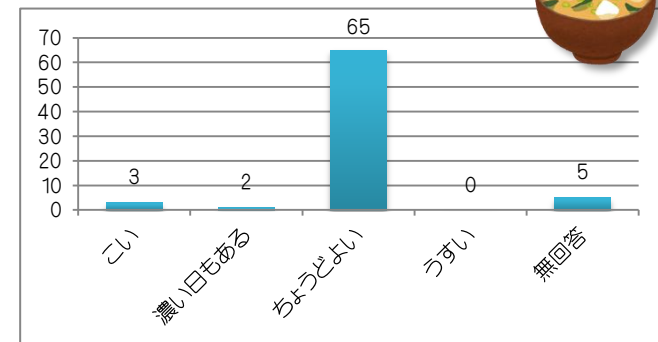
性別



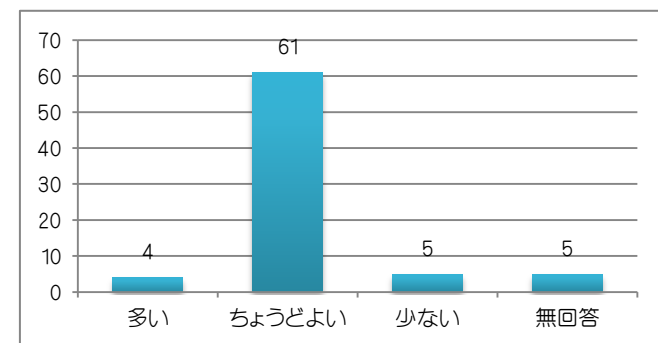
A.食欲はありますか？



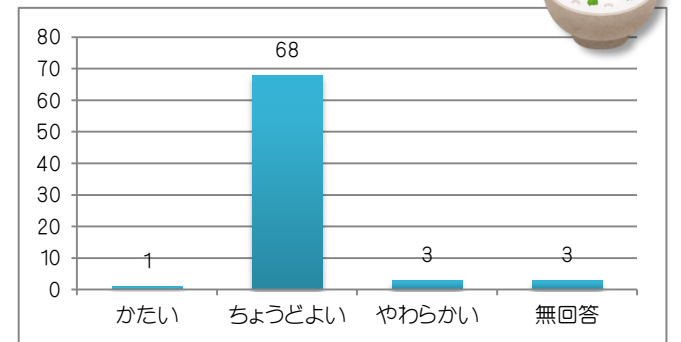
A.味噌汁の味付けについてどうですか？



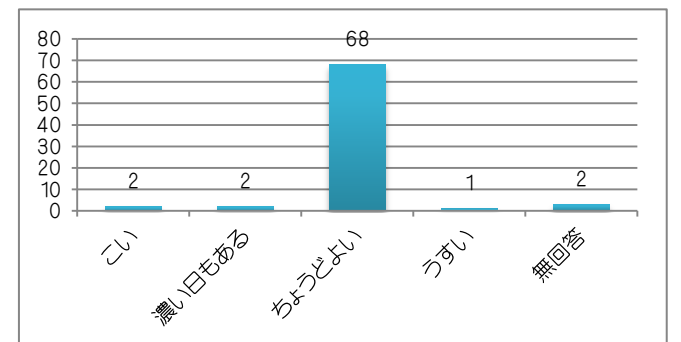
A.おかずの量はどうか？



A.ご飯の炊き方についてどうですか？



A.おかずの味付けについてどうですか？



A.好きな食べ物は？ カレーライス、肉、ハンバーグ、パン、ラーメンなど
A.嫌いな食べ物は？ ねばねばしたもの、グリーンピース、魚、野菜など。

今回の結果をもとに、29年度は見た目の改善とともに、しっかり食べられる方にも、満足して楽しんで食事をしていただけるような安定した味付けの食事を提供できるよう、努めてまいります。

また、希望の料理などご意見は、今後の献立作成に反映させ、よりよい食事の提供につなげていきます。ご協力ありがとうございました。

サービス管理責任者 就任あいさつ

平成28年12月より、サービス管理責任者を拝命いたしました中嶋健一です。私は、平成15年風の丘に入社し、その前年までの障害福祉サービスは措置制度でした。その後、支援費制度、自立支援法、そして現在の障害者総合福祉法へと、ここ数年で障がい者の方をとりまく環境が目まぐるしく変わってきました。以前の措置時代はどちらかと言えば、一律にサービス提供されてきたように感じますが、法改正と時代の流れとともに、現在は今まで以上に個別対応が求められるようになったと感じています。

さて、先日何気なくテレビを観ていた時に、『生きる』で、大切なものは何ですか？と質問された事に対し、『朝、希望を持って目覚め、昼は懸命に働き、夜は感謝と共に眠るという気持ちを持つ事だ』とある方が答えていました。私は、その答えにすごく感銘を受けました。朝目覚めた時に、『さて、今日は何によろしく』『今日も一日頑張ろう』『とワクワクしながら目覚め、そして毎日はそれに一生懸命取り組み、そして夜は一日元気に過ごせた事や、頑張って取り組めた事に感謝をして眠る。』ごく当たり前の事のようにありますが、とても大切な事だなあと感じました。

風の丘には、様々な障害・疾患を抱えている方もみえ、ライフスタイルは様々です。そんな風の丘での生活の中で、一人ひとりが持つ『希望』はそれぞれ異なるでしょうし、当然昼間の過ごし方も異なります。しかし、風の丘の皆さんが眠るときに、『今日も一日楽しかったな』と少しでも感じていただけるような支援を目指していきたいと思っています。

私は、『サービス管理責任者』として、一人ひとりの利用者の方々に配慮をし、少数派にもしっかりと耳を傾けたサービス提供を目指すとともに、対人援助職に就く者として、常に自己研鑽し続けていきたいと思っています。これからも、風の丘をどうぞよろしく願っています。

サービス管理責任者 中嶋健一